

平成24年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議会ICT推進事業				会計	款	項目	大	小
					01	01	01	03	59
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			主管課	議会事務局			
施策	6-2	健全で効率的な行政運営			主管課長	矢口 道夫			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民 議員	意図	「市民に開かれた市議会」を目指す。
事業内容	「市民に開かれた市議会」とするため、流山市議会ICT推進基本計画に計画されている事業を実施し、ICTの活用により「市民に開かれた市議会」を目指す。			
事業開始から現在までの状況変化	平成21年第3回定例会で「市民に開かれた市議会」の実現に向けて、更なる情報発信と情報通信技術（ICT）の推進を求める決議が可決された。その後、平成23年2月「流山市議会ICT推進基本計画が策定」され、平成23年第1回定例会で「市民に開かれた市議会」実現のために「流山市議会ICT推進基本計画」を実施する決議がなされた。この議決を受け、基本計画に予定されている事業を実施している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成22年度	平成23年度	平成24年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	年度における計画事業数に対する実施事業割合		90	90	
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 流山市議会ICT推進基本計画における平成23年度計画事業10事業に対して9事業が実施及び一部実施がされた。計画されている事業に対し、引き続き市民に開かれた議会となるよう議員による議論が進んでいる。
事務事業のコスト		平成22年度	平成23年度	平成24年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)			1,280,953	358,900			
事業費(b)(円)			902,153				
うち一般財源			902,153				
職員給与費(c)(円)			378,800	358,900			
人役・職員(人)			0.05	0.05			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡充・継続（事業を現状どおり、もしくは拡大して続けるべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H24)の改善計画	「市民に開かれた議会」を目指し、H24年度実施予定事業について議員間で議論していく。	③取り組みの課題	電子化の充実を図るため、タブレット端末をさらに活用できるように議員間で議論を進める必要がある。
②今年度(H24)に実施した取り組み	全議員にタブレット端末を配布。	④今後の改善計画	「市民に開かれた議会」を目指し、さらに実施項目について議員間で議論していく。